

様式第二（第七条関係）

公害防止管理者（公害防止管理者の代理者） 選任、~~死亡~~・解任届出書

川口市長 殿

該当しない箇所に二重線を引いてください。

〇〇年 〇月 〇日

〇-△△-△△

提出日を記入

届出者 び住所並びに法人にあつてはそ
者の氏名

〇〇金属加工株式会社

代表取締役 〇〇 〇〇

〇〇〇-△△△-〇〇〇〇

該当しない箇所に二重線を引いてください。

特定工場における公害防止組織の整備に関する法律第4条第3項において準用する第3条第3項（~~第6条第2項において準用する第3条第3項~~）の規定に基づき、次のとおり届け出ます。

特定工場の名称	〇〇金属加工株式会社 ××工場		選任の対象となる工場の名称・所在地
特定工場の所在地	川口市〇〇△-△△-△△		
大気関係	排出ガスの量	対象施設の合計を記入 〇〇m ³ /h	※特定工場の番号
	ばい煙発生施設の種類の	別紙のとおり。	※備考
水質関係	排出水量	〇〇m ³ /日	該当の項目を記入 複数の公害防止管理者を選任する場合、（例）大気関係と水質関係それぞれの関係ごとに公害防止管理者の提出を行うこと。
	特定地下浸透水の浸透の有無		
	汚水等排出施設の種類の	別紙のとおり。	
騒音関係	騒音発生施設の種類の	別紙のとおり	
特定粉じん関係	特定粉じん発生施設の種類の		
一般粉じん関係	一般粉じん発生施設の種類の	ベルトコンベア ふるい	
ダイオキシン類関係	ダイオキシン類発生施設の種類の	製鋼用の用に供する 電気炉	
振動関係	振動発生施設の種類の		
選任	〇〇関係 公害防止管理者 （ 公害防止管理者 の代理者 ）	選任年月日	〇〇 年 〇 月 〇 日
		職名	製造部主任
		氏名	△△ △△
		担任業務の範囲	〇〇関係公害防止管理者
		選任の事由	異動による選任
解任	〇〇関係 公害防止管理者 （ 公害防止管理者 の代理者 ）	（ 死亡 ・解任）年月日	〇〇 年 〇 月 〇 日
		職名	製造部主任
		氏名	□□ □□
		担任業務の範囲	〇〇関係公害防止管理者
		解任の事由	異動による解任

該当しない箇所に二重線を引いてください。

備考

- 大気関係、水質関係、騒音関係、特定粉じん関係、一般粉じん関係、振動関係又はダイオキシン類関係のうち該当する項に所要事項を記載すること。大気関係及び水質関係については公害防止管理者（公害防止管理者の代理者）の項には、「〇〇関係第〇種」公害防止管理者（公害防止管理者の代理者）と記載すること。
- 公害防止管理者を2名以上選任する場合は、関係公害防止管理者及び同代理者の項を追加して記載すること。
- ※印の欄は記載しないこと。
- 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

大気関係別紙

ばい煙発生施設の種類の記入例

	番号	施設の名称	項番号	施設の規模	施設の用途
有発生する物質施設を設	1				
	2				
	3				
	4				
	5				
有害施設以外を発生設	1	ボイラー (型式：〇〇)	1	燃料の燃焼能力：80L 排ガス量(湿り)：2400Nm ³ /h	給湯用
	2	ボイラー (型式：〇〇)	1	燃料の燃焼能力：80L 排ガス量(湿り)：2400Nm ³ /h	事業所内冷房用
	3	加熱炉 (型式：〇〇)	6	定格出力：200kVA 排ガス量(湿り)：4300Nm ³ /h	製造用
	4	ディーゼル機関 (型式：〇〇)	30	燃料の燃焼能力：100L 排ガス量(湿り)：5000Nm ³ /h	非常用発電機
	5				

備考

- 「施設の名称」の欄には、大気汚染防止法施行令別表第1の中欄に掲げる名称を記載すること。
- 「項番号」の欄には、大気汚染防止法施行令別表第1の上欄に掲げる項番号を記載すること。
- 「施設の規模」の欄には、大気汚染防止法施行令別表第1の下欄に掲げる規模を記載すること。
- 「施設の用途」の欄には、施設の用途及び当該施設により製造選別等される製品、半製品、中間製品等の名称を記載すること。

水質関係別紙

汚 水 等 排 出 施 設 の 種 類

番号	施 設 の 名 称	号番号	施 設 の 用 途
1	酸またはアルカリによる表面処理施設	6 5	ガラス繊維のフッ素による洗浄
2	電気めっき施設	6 6	製品のクロームめっき
3			
4			
5			

備考

- 1 「施設の名称」の欄には、水質汚濁防止法施行令別表第1に掲げる施設の名称を記載すること。
- 2 「号番号」の欄には、同令別表第1に掲げる号番号を記載すること。
- 3 「施設の用途」の欄には、施設の用途のほかに当該施設により製造、選別等される製品、半製品、中間製品等の名称を記載すること。

騒音・振動関係別紙

騒音発生施設・振動発生施設の種類

番号	施設 の 名 称	公 称 能 力	台 数	施 設 の 用 途
1	機械プレス (型式：〇〇)	980kN	2	〇〇部品製造（切断）
2	鍛造機 (型式：〇〇)	1 t	1	〇〇部品製造（鍛造）
3	液圧プレス (型式：〇〇)	2, 941kN	2	〇〇部品製造（切断）
4				
5				

備考

- この表には、施設の種類、公称能力及び施設の用途が同一の場合はまとめて記載するものとし、同一の種類であっても公称能力又は施設の用途が異なる場合はその異なる施設ごとに記載すること。
- 「施設の名称」の欄には、騒音規制法施行令別表第1又は振動規制法施行令別表第1に掲げる施設の名称を記載すること。
- 「公称能力」の欄には、油圧プレス及び機械プレスについては呼び加圧能力（キロニュートン）を、鍛造機については落下部分の重量（トン）を記載すること。
- 「施設の用途」の欄には、施設の用途のほかに当該施設により製造、選別等される製品、半製品、中間製品等の名称を記載すること。

ダイオキシン関係別紙

ダイオキシン類発生施設の種類

別表 1 : 大気関係 別表 2 : 水質関係

番号	施 設 の 名 称	別表番号	号番号	施 設 の 規 模	施 設 の 用 途
1	製鋼用の用に供する 電気炉 (型式 : ○○)	1	2	定格容量 1,500kVA	製鋼
2					
3					
4					
5					

備考

- 「施設の名称」の欄には、ダイオキシン類対策特別措置法施行令別表第 1 又は別表第 2 に掲げる施設の名称を記載すること。
- 「別表番号」の欄には、当該施設が同令別表第 1 に掲げる施設であるときは「第 1」、同令別表第 2 に掲げる施設であるときは「第 2」と記載すること。
- 「号番号」の欄には、同令別表第 1 又は別表第 2 に掲げる号番号を記載すること。
- 「施設の規模」の欄には、同令別表第 1 に掲げる規模を記載すること。ただし、同令別表第 2 に掲げる施設にあつては、記載しないこと。